

晩冬の候、皆さま方におかれましては益々ご健勝のこととお慶びを申し上げます。
日ごろ、当院の地域連携にご理解とご協力を賜り感謝申し上げます。

*** 第20回地域医療研究会のお知らせ ***

日時：平成30年2月8日(木) 19時45分から21時00分
場所：名古屋市立緑市民病院 北館4階 講義室

【特別講演】

座長 名古屋市立緑市民病院 循環器内科部長 笠松 謙

『地域で取り組む心房細動治療』

藤田保健衛生大学病院 循環器内科教授 渡邊 英一 先生

** 新しい「血管造影装置」が稼働しました **

本年1月より、新しい「血管造影装置」が稼働しました。
稼働にあたり、特別講演の前に、循環器医師より機器の説明をいたします。

※導入機器

《メーカー：PHILIPS 装置名：Allura Centron》

- ・低被曝でより安全に検査、治療が行え、高画質な画像が得られます
- ・検出器サイズは循環器領域から、下肢領域、頭腹部領域をすべて検査可能な視野サイズを有しています
- ・一度に左右の冠動脈をそれぞれ撮影できるようになり、被曝の低減と造影剤の減少が可能です
- ・リアルタイムで3D撮影が可能
- ・長いカテーテルテーブルによって、一度に頭部から足まで〈最大で172cm〉検査が可能

【お問い合わせ窓口】

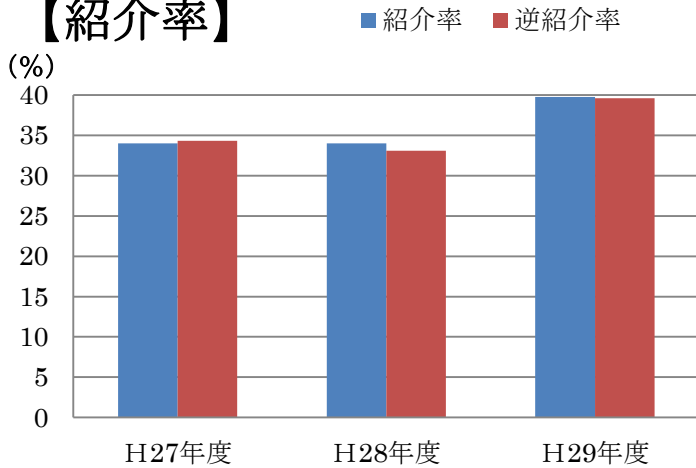
地域医療連携室 TEL:052-892-1334 FAX:052-892-1315

月曜日～金曜日：9：00～18：00

土曜日：9：00～12：00（祝日・休診日は除く）

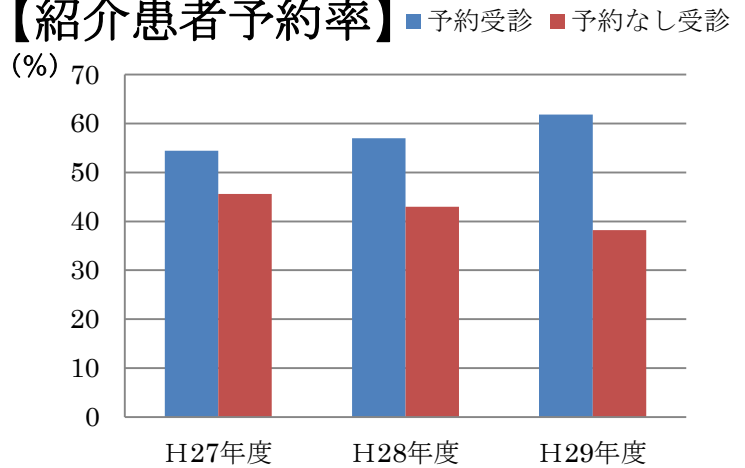


【紹介率】



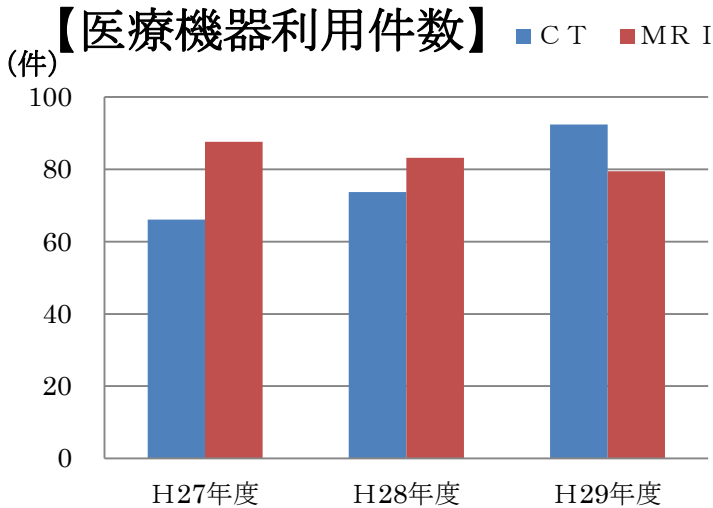
※ 地域医療支援病院の紹介率で計算

【紹介患者予約率】

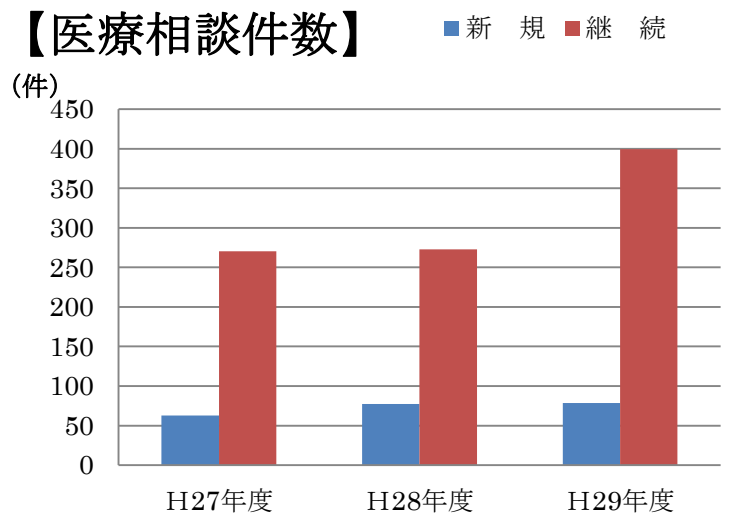


※患者さんご本人が電話で直接予約できます。

【医療機器利用件数】



【医療相談件数】



「地域包括ケア病棟」のご案内

当院では、在宅復帰・社会復帰を実現する為に、

- ①急性期病院での治療後のリハビリ等の支援（ポストアキュート）
- ②在宅・生活復帰支援
- ③自宅、施設等で療養中の方の症状増悪時の救急対応や、誤嚥予防、ADL 向上目的のリハビリテーションなどの後方支援（サブアキュート）
- ④その他の受入（化学療法、緩和ケア、短期滞在手術基本料3、糖尿病教育入院、医療必要度の高いレスパイトケア等のメディカルショートステイ）



など、後方支援病院としての役割・機能を果たす「地域包括ケア病棟」を2病棟 105床配置しております。多職種でご自宅、施設等までの生活を支援いたします。

※詳細につきましては、地域医療連携室までお気軽にお問い合わせください。

【お問い合わせ窓口】

地域医療連携室

TEL : 052-892-1334

FAX : 052-892-1315